



第 1 回
広島少年合唱隊
演奏会

賛助出演

東 雲 楽 友 会

と き

昭和35年12月4日(日)午後2時

と ころ

広島市児童文化会館

主 催

広島少年合唱教室
広島市児童文化会館

後 援

広島市小学校音楽研究会
中国新聞社・広島中央放送局
ラジオ中国・東雲楽友会

ごあいさつ

広島市児童文化会館 真 木 賢 三

この度、広島少年合唱隊の第1回公演に際し、大方各位のご支援ご協力を衷心より感謝申し上げます。

顧みますと、本年7月下旬、平和都市広島の明かるい町づくりのよすがにもと、少年たちの美しい声と希望にふくらむ無邪気な心を育ててゆくための、合唱隊を育成しようではないかとの議が起こり、各方面の絶大なご支援により「広島少年合唱教室」の開設の運びになりました。

応募者百数十名の中から選考の結果、91名という多数の会員を得ることができました。

その後、鋭意指導と練習を重ねてきたのでありますが何分にも週末の半日を使っての練習であり、今日やっと4か月を経たに過ぎませんので、いまだ何程の期待もかけられませんが、一応成長の一端を公開して皆様のご叱正を得、反省と将来への飛躍に備えたいと存ずる次第であります。

ご父兄の皆様はもちろん、関係各位のこの上のお力添えを念願してやみません。

ここに、教室の運営委員ならびに、指導委員に代わりましてごあいさつといたします。



お祝いのことば

広島市教育長 盛岡幹造

こどもたちのうたごえの「明かるさ、たのしさ、美しさ」は、こどもたちの心を育てるだけでなく平和な社会、明かるい町をつくる力でもありましょう。

少年だけの合唱隊が、こうした考えのもとにつくられ、今日まで健実な勉強を続けておられることは、まことに意義深く、平

和都市「ひろしま」発展への基盤となるものと思います。

第1回の発表会に際し、心からのおよろこびを申しあげるとともにわたくしどもがみなさんに期待することに応じていただき、将来へのすこやかなご成長を祈ります。

— 賛助出演 — 東雲楽友会の横顔



東雲楽友会は旧広島師範と広島大学東雲分校の音楽を専攻した人達の団体で大多数の会員は小中学校の先生として教壇に立っておられます。その活動の一環として合唱団を組織し合唱（特に男声

合唱）のよさ、美しさを普及することに努め毎年夏休みには安佐、山県郡や福山地方あるいは能美島等の地方に演奏旅行をされ好評を得ている合唱団です。

プログラム

第一 部

- 1 ・平和をわれらに 少年合唱隊全員
・子 守 う た (外国曲) 指揮 樋 口 正 司
・子 守 う た (広島地方民謡)
- 2 ・お 星 さ ま ほ し 組
・菊 の 花 指揮 鷹 下 昭 一
・夜 汽 車 伴奏 渡 辺 富 美
・通 り や ん せ
- 3 ・希 望 の 島 東 雲 楽 友 会
・ア ロ ハ オ エ 指揮 柳 原 慎 一
・ブルドック と 蛙
- 4 ・に じ に じ 組
・足 な み か る く 指揮 服 部 千 秋
・子 鹿 の バ ン ビ 伴奏 佐 々 木 美 恵 子

第 二 部

- 1 動物の国(連曲) ほ し 組
・象 さ ん 指揮 永 柴 良 暁
・や ぎ の 子 伴奏 森 川 明 永
・か える の 合 唱
・お うち わ す れ て
・き つ つ き と み み ず く
・う さ ぎ
・お つ か い あ り さ ん
- 2 のりものの歌 に じ 組
・ぼく の 自 転 車 指揮 寺 西 秀 夫
・へ り コ プ タ ー 伴奏 清 水 源 康
・ボ ー ト の う た
・ス ク ー タ ー
・汽 車
- 3 ・ユ ピ デ ィ 東 雲 楽 友 会
・荒 城 の 月 指揮 柳 原 慎 一
・権 兵 衛 さ ん と 田 吾 作
- 4 ・ど じ ょ つ こ ふ な つ こ 少 年 合 唱 隊 全 員
東 雲 楽 友 会
・か た つ む り 指揮 樋 口 正 司
・お お 牧 場 は み ど り
- 5 ・赤 と ん ぼ 参 会 者 全 員

広島少年合唱教室の概要

- | | | |
|---|---------|-------------------------------|
| 1 | 主 催 | 広島市児童文化会館、広島少年合唱連盟 |
| 2 | 入 会 資 格 | 小学校4年生以上の男児 |
| 3 | 練 習 会 場 | 広島市児童文化会館および広島市中央公民館 |
| 4 | 練 習 日 時 | 毎 週 土 曜 日 午 後 2 時 ~ 4 時 |
| 5 | 会 費 | 月 1 0 0 円 (プ リ ン ト 代 を 含 む) |
| 6 | 事 務 所 | 広島市児童文化会館 (基町1番地) |
| 7 | 役 員 | |

顧問

盛岡 幹造 (広島市教育長)
 太田 司朗 (エリザベト短大教授)
 梶山 逸夫 (広島県教委指導主事)

運営委員

真木 賢三 (広島市児童文化会館長)
 堀池 良雄 (広島市中央公民館長)
 高井 正文 (広島市教委 社会教育課長)
 浦生 信夫 (広島市小学校音楽研究会長)
 石井 朝夫 (同上 副会長)

指導委員

樋口 正司 (市教委指導主事)
 寺西 秀夫 (比治山小)
 永柴 良暁 (袋町小)
 鷹下 昭一 (吉島小)
 辻 敏 (中島小)
 清水 源康 (竹屋小)
 渡辺 富美 (皆実小)
 服部 千秋 (千田小)
 佐々木 美恵子 (比治山小)
 森川 明水 (観音中)

全員合唱曲 赤とんぼ 三木 露風 詞作

♩ = 60

ゆうやけこやけーの あかとんぼ
 おわれてみたのーはーいつのーひーか

赤とんぼ

三木 露風 詞作

一、夕やけ小やけの

赤とんぼ

おわれてみたのは

いつの日か

二、やまのはたけの

くわの実を

ここにつんだは

まぼろしか

三、夕やけ小やけの

赤とんぼ

とまっているよ

さおのさき